

デイリーストラテジー

2009年8月20日(Thu)

本日のイチ押しチャート・・・ ICEコーヒー 12月限

* もう一段値を下げる恐れは残るが、買いを仕掛ける時期は近づいている



Source: Futuresource 日足、20日、40日移動平均

- 本日の売買戦略 -

買い: CBOT大豆11月限
売り: NYMEX原油10月限

- タイミング待ち -

買い: NYMEX天然ガス、ICEコーヒー
売り: COMEX金、CBOTダウ平均

- 強弱見通し傾向表 - (赤字は強気、青字は弱気変更)

強気	大豆
中立・様子見	天然ガス コーヒー ユーロ/ドル 小麦 砂糖 米国債
弱気	金 原油 コーン 株価指数 ドル/円

- 本日の注目データ - (時間はNY時間)

時間	項目	対象銘柄	注目度	事前予想	強気シナリオ	弱気シナリオ
8:30	失業保険申請件数	株価指数・FX	A	55.3万件	~ 53.0万件	58.0万件~
10:00	フィラデルフィア連銀指数	株価指数・FX	A	2.0	5.0~	~ 8.0
10:00	7月景気先行指数	株価指数・FX	B	0.7%	0.9%~	~ 0.4%
10:30	天然ガス在庫統計	天然ガス	A	560億cf	~ 500億cf	600億cf~
8:30	USDA輸出成約高	小麦	A	35-55万トン	60万トン~	~ 30万トン
		コーン	A	65-105万トン	110万トン~	~ 70万トン
		大豆	A	25-75万トン	90万トン~	~ 50万トン

ストラテジーコメント

原油 …… 前日の在庫統計における原油在庫の大幅取り崩しは、輸入の落ち込みに伴う一時的な減少と思われるが、一方で需要も大きく回復しており、こちらの方は中長期的な強き材料につながる可能性もある。いずれにしても前日の急騰は行き過ぎであり、株が力強い上昇を続けられない限りは手仕舞い売りに押され 60 ドル台半ばあたりまでは簡単に値を戻すだろう。 ■買われ過ぎ■

天然ガス …… 冷夏を手掛かりに売りが出るのも時期的にそろそろ終わり、今後は徐々に冬場の暖房需要を意識した展開になってくるものと思われる。来週には平年以下の気温に戻るとの予報が上値を重くしており、このまま3ドルの節目を割り込む展開になりそうだが、その後は買いのチャンスを探っても良い。 ■軟調/底値模索■

金 …… 前日は原油や NY 株の上昇につれて買いが集まったが、こうした動きをしている限り持続的な上昇は期待しにくい。株高の進行が続けば良いが、このところの不安定な動きを見る限りでは目先改めて大きく売りに押される可能性は高く、原油もそれにつれて値を戻すだろう。910 ドルあたりまでの下落は覚悟しておくべきだ。 ■弱気■

小麦 …… 前日には CFTC の規制強化を嫌気した売りに押されたが、こうした動きは基本的に長続きしない。一方ではエジプトが米産を含む 27 万トンの大量買い付けを行うなど、需要面で強気材料があったことも忘れるべきではない。これで流れが一気に強気にも変わるとも思えず、しばらくは安値圏で低迷が続くことになるだろうが、価格下落とドル安で現物市場の需要が出てくれば、今の水準で底をうつ可能性は十分に高いのではないかと見られる。 ■底値模索■

コーン …… クロップツアーでは、作付が大幅に遅れたイリノイ州でやや問題が見られるものの、生産一位のアイオワ州などコーンベルト西部は基本的に良好、イールドが過去最高を更新する可能性は依然として高い。既に受粉期が終了しているコーンはこの先特に天候面で影響を受けるようなことも考えられず、収穫期が近づくにつれて徐々に売り圧力が高まっていくことになるだろう。今月中に 3 ドルの節目を割り込むとの見通しは維持。 ■弱気■

大豆 …… クロップツアーでは、コーンベルト西部では概ね生育が良好な一方、春の悪天候で作付が大幅に遅れた東部では作柄にばらつきが多い上、生育の遅れを理由に早霜に対する懸念も強い。需要面では中国向けに 20.5 万トンの成約報告があるなど、依然として輸出が大きな支えとなっている。950 セントを下回る水準で引き続き買い意欲が強いようなら、そろそろロングを仕掛けるタイミングを計ってもよいかもしれない。 ■底値模索■

砂糖 …… 市場は引き続き極めて不安定で値動きの荒い状態となっている。前日からの動きに逆らって売りを仕掛けるのは避けるべきだし、かといってこのまますんなりと直近の高値を抜けて値を伸ばす方向に賭けるのもリスクが高い。ここ数日のレンジとなっている 21.30-23.30 セントをどちらに抜けていくかを確認するまでは、あまり積極的にポジションを取るべきではないだろう。 ■高値警戒/様子見■

コーヒー …… ここまでの下落で投機筋のロングポジションはかなりの部分が整理されたと思われるが、今の水準で下げ止まるのか、それとも 122 セントあたりまで下げ幅を広げるのかは、まだもう少し様子を見てみないことには分からない。ただ、買いを仕掛けるべき時期が近づいていることだけは確かだろう。 ■底値模索■

為替・株 …… 個人消費の低迷を手掛かりとした株安の進行や景気回復ペースの鈍化、それを受けた FRB による金融緩和政策の長期化あるいは緩和拡大、政府の追加支援策の可能性も含めての財政赤字の拡大といった要因は、この先中長期的にドル安につながる可能性が非常に高い。当面は株価の動向に影響されながらの不安定な相場展開が続くだろうが、いずれはこうしたファンダメンタルズを手掛かりにドル安が一段と進む事になると予想する。
■ドル/円弱気■ ■株買われ過ぎ■

シミュレーショントレードの結果

- 現在のポジション -

2009年8月19日 NY18:00 現在

想定元本 - \$500,000

銘柄	限月	B/S	枚数	エントリー	終値	リスクライン	損益	開始来
NYMEX 原油	10月限	-	0.00	0.00 -	73.83	-	\$0	-\$46,911
NYMEX 天然ガス	9月限	-	0.00	0.000 -	3.119	-	\$0	+\$81,285
COMEX 金	12月限	-	0.00	0.0 -	944.8	-	\$0	-\$118,012
CBOT 小麦	12月限	-	0.00	0 -	493-1/2	-	\$0	+\$35,788
CBOT コーン	12月限	Sell	9.27	321 (8/19)	327-1/2	344-1/3	-\$3,013	+\$45,362
CBOT 大豆	11月限	-	0.00	0 -	958	-	\$0	+\$45,568
ICE 砂糖	10月限	Sell	2.50	21.80 (8/14)	22.67	23.18	-\$2,437	-\$11,765
ICE コーヒー アラビカ	12月限	-	0.00	0.00 -	128.70	-	\$0	+\$59,786
CBOT 10年債	9月限	-	0.00	0 -	117-31/32	-	\$0	-\$38,174
CBOT ダウ平均	9月限	-	0.00	0 -	9,276	-	\$0	+\$1,726
ドル/円		Sell	1.99	96.43 (8/11)	94.07	94.76	+\$4,982	+\$23,826
ユーロ/ドル		-	0.00	0.0000 -	1.4233	-	\$0	+\$45,291

累計 +\$123,771

- 現時点での成績 -

8月 0.30%
 2009年 5.20%
 開始来 (2006年11月) 25.13%

- トレード状況 -

ポジション・オープン

CBOT コーン 12月限: 321 で売り

ポジション・クローズ

CBOT ダウ平均 9月限 ショート: 9,233 で手仕舞い、利益 957.09ドル

このレポートは、弊社顧客向けに配信されている有料サービスです。
 購読にご興味のある方は、services@yosoukai.com までお問い合わせください。

当レポート並びで提供している内容は、信頼に値すると判断した情報を基に作成されていますが、あくまでも情報提供が目的であり、その結果について責任を負うものではありません。
 シミュレーション・トレードの結果は、ある一定の条件に基づいた仮想取引の計算結果であり、実際に運用した場合の成績を保証するものではありません。
 投資の決断は、投資家自身の判断に基づいて下してください。先物取引はリスクの高い取引であり、多大な損失をもたらす場合があります。投資を行う前には 十分な考慮が必要です。